セミナー概要

主 催

公益財団法人ユニベール財団

後 援

一般社団法人日本ケアマネジメント学会
一般社団法人日本社会福祉学会
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟
公益社団法人日本社会福祉士会
特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

（以上、申請中）

プログラムの目的

① 「アロハ精神」や「オハナ」など、ハワイ独自の文化に根ざしたソーシャルワークの概要を学びます。
② ソーシャルワーカーという専門職の実際を見聞し、その精神とあり方を体験的に理解します。
③ ハワイの地域住民とのふれあいを通じて異文化を体験し、効果的なコミュニケーションスキルを学びます。
④ 講師やメンターとの交流、参加者同士の支え合いを通じて、学びの理解をさらに深めます。

日 程

2026年2月15日（日）～3月1日（日） 15日間

開催場所

ハワイ大学マノア校
宿泊ホテル会議室、その他

対 象

ソーシャルワーカーをめざす大学院生・大学生

コーディネーター

浅井 正行	明星大学人文学部福祉実践学科教授、ユニベール財団理事
フランシー・ジュリアン・チン	ハワイ大学トンプソン・ソーシャルワーク公衆衛生学部准教授
クリスティアン・ミヤモト	ハワイ大学ジョン・A・バーンズ医学部小児学科、ハワイ母子健康 LEND プログラム管理者
キョウコ・ヘバリー	プナホウスクール日本語教員、ハワイ公立学校スクールカウンセラー

プログラム

ハワイの社会には、他を思いやり、受け容れる「アロハ精神（Aloha Spirit）」が広く浸透しています。異なる価値観や思想、宗教、伝統、生活様式をもつ人々がともに生きる上で、またソーシャルワークの実践をおこなう上でも、拠りどころとされています。

本セミナーは、多文化環境におけるソーシャルワークに関する学術的な研究と実践で第一級の評価を得ているハワイ大学マノア校と提携し、社会福祉を学ぶ大学院生・大学生をハワイに派遣し開催します。

プログラムは、主に「学生参加型」に組まれています。講義、ディスカッション、小グループのエクササイズ、現地のソーシャル・サービス機関の見学の他、地域住民とのふれ合い、カルチャーアクティビティなどを通して、アロハ精神を体験しながら、現代アメリカのソーシャルワークを学びます。

ハワイ固有の文化や習慣が尊重されるとともに、様々なバックグラウンドをもつ人々との調和や、自然との共生が重んじられるハワイに身を置き、ソーシャルワーカーとしての感性を磨く、かけがえのない体験をしてみませんか。

参考スケジュール

第1週

日付	午前	午後
1日目 (2日目)	東京発 → ホノルル着 → ホテルへ	オリエンテーション
3日目	講義 自己紹介・自己を知る	実習 「学習体験」 アクティビティ、グループワーク
4日目	実習 ハワイズ・プランテーション・ ヴィレッジ（ハワイ伝統文化体験）	実習 ラアウ・ラパアウ・ワークショップ （ハワイ伝統文化体験）
5日目	歓迎・ハワイ大学キャンパスツアー	講義 ソーシャルワーカーとクライアントのための レジリエンス（回復力、復元力）の強化
6日目	見学 ラナキラ・マルチパーパス・ シニアセンター	実習 クラフト・アロマセラピー
7日目	見学 インスティテュート・フォー・ヒューマン・ サービス（ホームレス支援）	見学 ハワイ州議事堂
8日目	実習 ウルニウ・コミュニティ・ワーク・デイ （ハワイ伝統文化体験）	実習 セルフ・ロミ ワークショップ

第2週

日付	午前	午後
9日目	講義 学校システムにおける ソーシャルワーカーの役割	実習 ハワイ・ミュージック：ウクレレ・レッスン （ハワイ伝統文化体験）
10日目	実習 ホ・オポノポノ（ヒーリング・メソッド）	見学 クラナ・マラマ小児施設
11日目	見学 女性コミュニティー更生センター （女性刑務所）	見学 セントフランシス・ホスピス
12日目	講義 性別役割意識に関する考察： 日本、スウェーデン、アメリカの比較	講義 多様性を超えた結びつきの構築
13日目	プレゼンテーション発表	メンターセッションのまとめ
14日目	セミナーの振り返り、評価	修了式
15日目	ホノルル発 → 東京着	

＊夕方から夜にかけて、メンターセッションやカルチャー・アクティビティがあります。
＊スケジュールは変更することがあります。

募集要項

募集人員 20名

日 程 2026年2月15日（日）～3月1日（日） 15日間

開催場所 ハワイ大学マノア校
宿泊ホテル会議室、その他

ハワイ大学（マノア校）

対 象 ソーシャルワーカーをめざす学生（大学院生・大学生）
＊通訳がつくため、英語の能力は問いませんが、
英語習得にチャレンジする意欲のある学生を募集します。

費 用 150,000円（概算：国際航空券代）
この旅行を取扱う旅行会社から国際航空券を購入していただきます。

イリマ・ホテル

宿泊先 イリマ・ホテル（ツインまたはトリプルルーム）

申し込み 参加希望の方は、以下の書類をユニベール財団宛に郵送してください。
●所定の参加申込書
指導教員の推薦をいただいてください。
●1,000字程度の作文
テーマ：「ソーシャルワークについて思うこと・考えること」
〔郵送先〕公益財団法人ユニベール財団　〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPCビル 5階

締め切り 2025年10月10日（金）当日消印有効

選考結果 11月28日までにご連絡します。
＊選考結果は文書で通知します。
＊提出いただいた申込書類は返却しませんのでご了承ください。
＊採否の理由等、選考に関わる内容についてはお問い合わせにはお応えできませんのでご了承ください。

備 考 ＊参加決定後、提携する旅行会社を通じて、羽田空港ーホノルル空港間の往復国際航空券を購入していただきます。
（150,000円を超えることはありません。）
＊宿泊代、保険料は当財団でお支払いします（海外旅行傷害保険に加入していただきます）。
＊以下の費用は個人負担となります。
●食事代
（昼食・夕食それぞれ3回と土日については個人負担していただきます。それ以外の昼食・夕食、また簡単な朝食は当財団で準備します。）
●自由行動にかかる費用
●パスポートの取得、ESTA申請にかかる費用（未取得・未認証の方のみ）
●自宅から羽田空港までの往復交通費
●その他現地での小遣い等
＊日本発着空港は「羽田空港」となります。
＊セミナー参加に際して特別な配慮が必要な場合は、選考後に費用等について協議をさせていただきます。
＊オリエンテーション（出発準備ガイダンス）を12月に都内で行います。
＊セミナー終了後に報告書（レポート）を提出していただきます。

個人情報の取扱い 参加申込書にご記入いただいた内容は、当セミナー選考委員による選考、当財団からご本人および指導教員への連絡以外には使用しません。なお、参加決定者については「本人氏名・学校・学部・学科・年次」「指導教員氏名」を講師、スタッフ、参加学生等のセミナー関係者に公表します。予めご了承ください。